

# 第 1 回 伊 豆 部 会 議 事 録

日 時 : 平成 6 年 6 月 3 日 ( 金 ) 10 時 30 分 ~ 12 時 00 分

場 所 : 気象庁 第 1 会議室

出 席 者 : 井田, 荒牧, 渡辺, 坂場 ( 代理 : 国土庁 ), 鈴置, 栗原 ( 以上伊豆部会委員 ), 石井 ( 伊豆部会臨時委員 : 東大 ), 岡田 ( 北大 ), 浜口 ( 東北大 ), 野津・鍵山 ( 東大 ), 藤井 ( 直 ) ( 名大 ), 曾屋 ( 地調 ), 多田 ( 地理院 ), 熊谷・鶴川 ( 防災科技研 ), 宝来・小宮 ( 気象研 )

庶務 : 濱田, 西出, 齊藤, 西脇, 久保, 土井, 北川

平成 5 年 10 月 15 日の第 64 回連絡会で伊豆大島部会 ( 過去 22 回開催 ) と伊豆半島東方沖の海底火山部会 ( 同 7 回開催 ) が統合されて伊豆部会となり, 今回が初めての開催である。

## 1. 伊豆大島の北側に発生して有感となった群発地震について評価を行った。

結果 : 4 月に山頂部の地震により有感の地震が約 3 年半ぶり発生した。5 月に大島の北側の海域で地震が群発した。火口周辺の地磁気では火口が冷えているのを示している。地震が島の周辺部で時々発生する噴火前の状況と同様になっている。

## 2. 伊豆半島沖の地震活動及び昨年からの地殻変動について評価を行った。

結果 : 2 月から 3 月にかけて城ヶ崎沖で地震が多発した。重力では冷川峠の隆起に伴う変化が観測され, 地殻変動についても同様である。地震活動が内陸部にもバラバラあったが, 全体としては特に顕著なものはなかった。